



歯ッピー通信

2015年

2月号

Vol. 9

岡山市歯科医師会

広報委員会発行

《本会からのお知らせ》(熊代)

①今年度の年末年始の休日診療所の患者は例年になく多く、特に元旦の患者数は60人近くになったため、急きょ応援医を派遣しました。今後も適正な人数の配置に努めるとともに、非常事態でのバックアップ体制も怠らないようにしてまいります。②2月の定例市議会において二嶋宣人議員に質問していただく予定です。テレビ、インターネットなどの中継もあると思いますので是非ご覧ください。

《各部からの報告とお知らせ》

【公衆衛生部】

《一般》(大島)

1/22(木)来年度の歯周疾患検診説明会を新規協力医に、1/25(日)休日急患歯科診療所説明会を新入会員を対象に開催しました。また4/12(日)には障がい者歯科診療講習会を会員・スタッフ対象に開催します。詳細が決まり次第、ご案内いたします。また、1/25(日)南保健センターでさわやか健康広場が行われ、本会も歯科のブースを出しました。細菌カウンター53人、咬合力チェック105人、「家族の絆」39人の住民の方々の参加がありました。ご協力いただきました福島班の先生方、ありがとうございます。

《教育》(難波)

合同歯科検診では毎年ご協力有り難うございます。ここ数年免除会員の増加に伴い応援医が大変不足しております。再来年度に向けて免除会員の先生方に応援医を募らせて頂くことに致しました。ご案内が届きましたら是非ご協力をお願い申し上げます。

《訪問》(相坂)

4/26(日)日本歯科医師会学術委員会委員の杉政和先生をお招きして講演会を開催します。大阪大学歯学部第一口腔外科ご出身で現在は金沢市にてご開業されております。終末期における「食」の意味、歯科医師として行う「食」を守るための治療的介入はどうあるべきかなど、超高齢化社会を迎え私たちが避けることのできない問題を提起していただけるものと思います。詳細が決まり次第、ご案内いたします。

【技工学院】(居樹)

1月も終わり歯科技工士国家試験まであとわずか。2年生は試験の準備に全力で頑張っています。それに並行して就職活動も行っています。現在約半数の学生は就職先が決まっていますが、残りの半数の学生は就職活動中です。もし技工士を採用希望の先生がおられましたらお早めに技工学院まで連絡ください。また、来年度入学試験実施中です。2月、3月も行います。もし先生方の周りで技工士に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら是非ご紹介お願いいたします。

【総務部】

《医療管理》(行正)

平成26年に保健所が実施した院内感染対策のアンケートについて報告があり、対象医療機関の94.8%が回答され非常に高い回答率だったそうです。これは会員の先生方の院内感染に対する意識の高さの賜物であると思われます。結果につきましては後日保健所から郵送されますのでお目通し頂き、今後の診療の参考にしてください。

《厚生》(横山)

恒例のファジャーノ岡山団体観戦を5月に行う予定です。日程が決まり次第告知させていただきますので、楽しみにお待ちください。

《広報》(横山)

現在市歯報道(160号)を2月末日発刊予定で編集中です。また、人形に続いて歯ッピーちゃんストラップ及びピンバッジを3月中を目処にお届けします。今後各種啓発活動や歯ッピーフェアなどで市民の方々との懸け橋として、また会員章として活用していく予定です。ご期待ください。

【研修部】

《社会保険》(委員 浜崎)

金属ピン・スクリューポストの除去は1本につき32点ですので、同一歯に複数本あった場合は実態に応じて本数分算定できます。算定時のエックス線写真は必要ではありません。

《研修企画》(岡崎)

第205回学術臨床放談会は「～白石和仁先生の白熱教室～そこまでやるか?Perioはしつこさが命」というテーマで県歯学術集談会と共催で行ないます。3名の会員発表も行いますので、白石先生のコメントと会場からのご意見が飛び交う“白熱”した講演となることを期待しています。

【事業部】(壺内)

3/8に県歯3.11家族の絆プロジェクトを天満屋6階にて開催します。本会では災害時における歯科医師会の役割を紹介するために、東日本大震災での実際の活動記録および検視についてのポスター展示も行ないます。患者さん等への周知をお願い致します。

《行事予定》

- 2月22日(日) 第205回学術臨床放談会[県歯学術集談会共催] 県歯会館5階 (10:00)
- 3月8日(日) 県歯3.11家族の絆プロジェクト 天満屋6階 (10:00)
- 3月25日(水) 第5回臨時代議員会(20:00)
- 4月12日(日) 障がい者歯科診療講習会(10:00)
- 4月26日(日) 公衆衛生部食介護おかやま研究会発足記念講演会(10:00)

《終わりに》(寺門)

ある日曜日に知り合いから連絡があり、子供が野球で顔をぶつけたとの由。口の中が血だらけで上の前歯はブラブラしていると、ひどくあわてた口調です。裂傷や骨折が心配だったので、まずは休診を受診するよう勧めました。その後にお母さんより休診の対応をずいぶんと感謝されましたし、私も急な事態にすぐ受診先を紹介でき、また担当の先生とも連絡が取れて心強かったです。ありがとうございました。